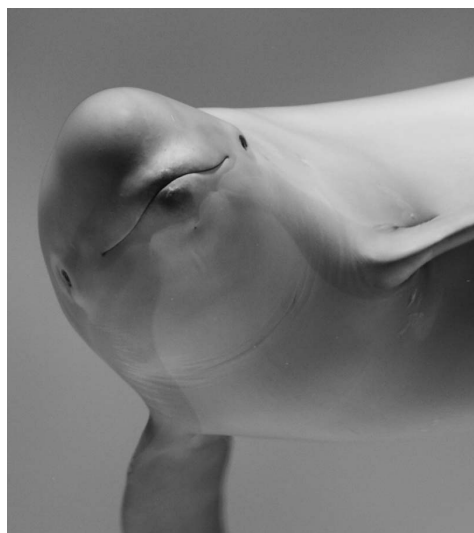


宮島水族館開業50周年記念事業 夏の体験学習会の参加者を募集します

問い合わせ 宮島水族館 ☎010



宮島水族館に 遊びにおいでよ

① 漁師さんから学ぼう「カキ養殖のお話〜おいしいカキができるまで〜」
大野瀬戸でカキを育てているカキ漁師さんが、分かりやすくカキの育て方を話します。
とき 8月20日(日)13時30分〜15時
参加費 無料
対象 小学生以上(小学生は保護者の同伴が必要)
申込締切 8月7日(月)(必着)

② 「夏のプランクトン観察会」
プランクトンと水族館の生き物たちがどのような関わりがあり、暮らしているのか顕微鏡で観察してみよう。
とき 8月26日(土)13時30分〜16時
参加費 200円
対象 小学3年生以上(小学生は保護者の同伴が必要)
申込締切 8月14日(月)(必着)

①…カキ養殖のお話
②…プランクトン観察会
③…化石のお話
※宮島水族館ホームページからも応募できます
※応募は1組につき一通です
※別途入館料が必要です

③ 「化石のお話〜昔、山は海だった!〜」
庄原市立比和自然科学博物館のスタッフを招き、中国山地が昔は海だったことを化石を通して学びます。
とき 9月2日(土)13時30分〜15時
参加費 無料
対象 小学生以上(小学生は保護者の同伴が必要)
申込締切 8月21日(月)(必着)

●共通事項
定員 各40人
※超えた場合は抽選
申込方法 往復はがき(124円)に①「イベント名(※)参加希望」②参加希望者全員の氏名(ふりがな)③年齢④代表者の住所、氏名(ふりがな)⑤電話番号、ファクス番号(持っている人)またはメールアドレスを記入し、次へ。
〒739-0534 宮島町10の3 宮島水族館「イベント名(※)」参加者募集係
※イベント名には、次の表記をしてください

■ 野焼き
野外でごみなどを燃やす行為はやめましょう。
政令により特別に認められている行為(農業や、とんどといった祭事など)でも、煙や悪臭、灰などで、周囲に迷惑を掛けないようにしてください。その際も、ビニールやプラスチックなどのごみを一緒に燃やすことは禁止されています。
野焼きを見かけたら、市役所または最寄りの支所に連絡してください。

■ 不法投棄
ごみの不法投棄はやめましょう。不法投棄は周辺の自然環境に影響を及ぼす恐れがあります。不法に投棄されたごみは、原則として土地の所有者や管理者が撤去することになります。不法投棄されることのないよう、次のように適正な土地の管理を心掛けましょう。
①自分が所有する土地の雑草などを刈り取り、清潔に保ちましょう。



一人一人が「不法投棄を許さない」意識を持ちましょう。

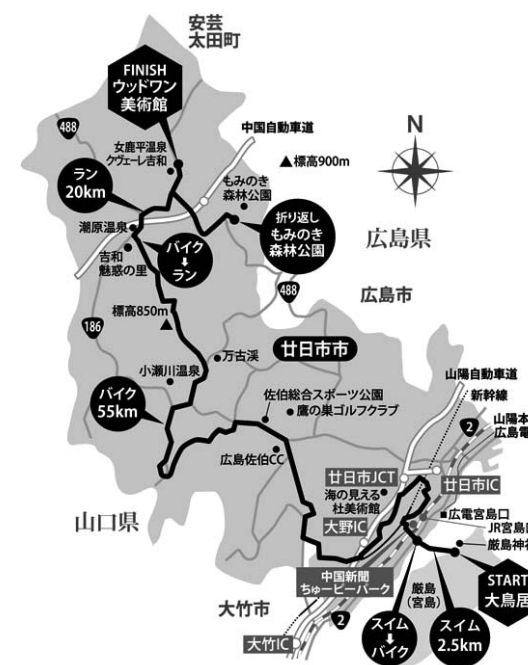
「広報はつかいち」平成29年5月号に掲載している表記に誤りがありましたので、訂正させていただきます。
12ページ「出前トーク、やってます」中
・4-5「宮島とラムサール条約」の削除。
・4-8「地域猫活動」の表記。正しくは、「地域猫活動」です。

はつかいち縦断みやじま国際 パワートライアスロン大会2017

6月25日(日)開催

問い合わせ みやじまトライアスロン大会事務局 ☎04570

大会ホームページ <http://miyajimatriathlon.com/>



自然豊かな廿日市市の魅力を広く全国にアピールするとともに、スポーツ文化の発展と地域の一体感や協働の精神を育むことを目的に、はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会を開催します。
11回目を迎えた今年は、北海道から沖縄まで全国から約730人のアスリートが集結。今年も「個人の部」「リレーの部」と、国体や日本選手権などに出場する選手を対象とした「エリート」の部を開催します。
全長77.5km、高低差900mを制覇する見応えのあるレースが展開されます。廿日市内からも約70人の選手が出走予定です。ぜひ温かい声援を送ってください。

大会概要

●コース
スタート 宮島(西松原)
フィニッシュ 吉和(ウッドワン美術館)

●競技内容
スイム(2.5km) 大野瀬戸を宮島から本土まで横断するワンウェイ(片道)コース
バイク(55km) 中国山地を走る、高低差約850mのワンウェイ(片道)コース
ラン(20km) 標高約700m地点から900m地点まで登って降りる坂道コース

当日は交通規制などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。交通規制に関しては、みやじまトライアスロン大会事務局にお問い合わせください。

多文化共生の扉

—日本と中国に共通する茶道文化—

問い合わせ
協働推進課 ☎0201

ここ数年、日本を訪れる中国人観光客は増加しています。最近では、グルメや買い物だけでなく、着物体験や美容体験、そばの手打ち体験などを楽しむ中国人も増えてきて、茶道体験も人気メニューの一つです。
中国では昔からさまざまな茶の飲み方が楽しまれており、茶葉の種類も豊富です。それは歴史とともに変化しながら「茶」として親しまれ、現代にも受け継がれています。茶は中国人の日常生活に欠かせないものです。
日本を訪れる中国人が日本の茶道に惹かれるのは、茶を通じて地域の人と深く触れ合

豊かになるにつれ「モノ消費」から「コト消費」へ変化するのは日本も中国も同じです。茶道のように共通する文化から、国を越えた人の交流が生まれるのは素晴らしいことです。
そういう草の根の交流から、多文化共生社会が発展していくことを願っています。



多文化共生相談員
陳琳(ちん・りん)さん

外国語で相談対応ができる「多文化共生相談員」を配置しています。
すべて9:00~16:00
●中国語 火・木曜日
陳琳(ちん・りん)相談員
●タガログ語・英語 水・金曜日
竹下理恵相談員
ところ 市民活動センター
内容 生活情報の提供、市役所や学校、保育園での手続きなどの相談や通訳。

ごみの野焼きと不法投棄は 法律で禁止されています

問い合わせ

廃棄物対策課 ☎09133

②空き地などを貸す場合は、不法投棄に繋がらないよう、よく確認しましょう。
③自分が所有する空き地に柵や看板などを設置して、他人が入れないようにしましょう。
不法投棄の現場を目撃したら、車のナンバーや特徴などを警察に連絡してください。